

17. 他区との比較

他区との比較では、台東区は、経常収支比率は14位、公債費比率は20位となっている。今後とも、財政の弾力性向上に向けた取り組みが必要である。

また、区民一人当たりの歳入は4位だが、特別区民税は15位にとどまっており、特別区交付金が2位となっている。財政基盤をより一層強化するため、特別区民税など、自主財源の拡充に努めなければならない。

一方、区民1人当たりの歳出は3位で、その主な要因は、義務的経費である扶助費が1位となっていることにある。財政の硬直化を招かぬよう十分な注意を要する。

さらに、区民一人当たりの基金現在高は7位であるが、区債現在高は21位となっている。今後とも、景気変動や将来の需要に備えた基金の積立てと区債現在高の削減が必要である。

1 経常収支比率	台東区	76.9%	(第14位)
	第1位	港区	62.5%
	第23位	墨田区	83.9%

2 公債費比率	台東区	8.8%	(第20位)
	第1位	港区	1.7%
	第23位	目黒区	12.3%

3 区民一人当たり歳入	台東区	50万2千円	(第4位)
	①うち特別区民税	台東区	8万4千円 (第15位)
	第1位	港区	25万7千円
	第23位	足立区	5万9千円
②うち特別区交付金	台東区	18万7千円	(第2位)
	第1位	荒川区	19万2千円
	第23位	港区	3万5千円

4 区民一人当たり歳出	台東区	48万8千円	(第3位)
	①うち扶助費	台東区	13万5千円 (第1位)
	第2位	足立区	9万5千円
	第23位	世田谷区	4万円

5 区民一人当たり基金現在高	台東区	17万8千円	(第7位)
	第1位	千代田区	117万円
	第23位	墨田区	5万8千円

6 区民一人当たり区債現在高	台東区	16万7千円	(第21位)
	第1位	江戸川区	2万9千円
	第23位	目黒区	23万3千円